



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2018年7月号ブリテン 第336号

2017-2018年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

Our Motto 国際標語
国際会長 Moon Sang-bong
アジア会長 田中博之
東日本区理事 宮内友弥
あずさ部部長 廣瀬健
サンライズ会長 大谷博愛

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「私たちは変えられる」 (韓国)
「Action！」 (東日本区)
「為せば、成る」 (東京武蔵野多摩)
「未来はそれに備える人のためのものである」(甲府21)
「新しい仲間を増やして新たな出発を」

会長 大谷博愛
副会長 小山憲彦
書記 御園生好子
会計 小山久恵
直前会長 江原修一
担当主事 大津桃子

7月第一例会のお知らせ

会長就任に当たって

とき 7月12日(木曜日) 19:00~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円
とうばん (巻組) 小山(久)、内迫、菰淵、立田、長津

◆プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
ゲスト・ビジターの紹介	会長
卓話 『成年後見人について』	
NPO法人 成年後見のぞみ会代表	照山忠利さん
テイasting・タイム	一同
ハッピーバースデー	会長
協議・報告・連絡事項	会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15~

7月以降の予告

7月14日(土) あずさ部評議会	東京サンライズ	13:30~
7月24日(火) 第二例会	神保町備長亭	18:00~
8月 9日(木) 第一例会	神保町備長亭	19:00~
8月21日(火) 第二例会	会場未定	18:00~
9月13日(木) 第一例会	神保町備長亭	19:00~

大谷博愛



会長就任早々キックオフ
例会の翌々日にあずさ部評
議会のホスト役を果たさな
ければなりませんし、来年6
月には第22回東日本区大会
をホストするという大役が
待ち受けております。さら
に、私の任期中の来年5月
には我サンライズのチャー
ター30周年を迎えるという
節目の年です。このように
大変な年度に会長をやるこ
とになりました。幸いなこ
とに、サンライズにはこうした行事に慣れた頼もしいメンバ
ーがいますので、メンバーの力を頼りにして今年度の会長とい
う大役を果たしたいと思っています。

チャーター当時はメンバーのほぼ全員がアラフォーという
全国でも注目を集めるほど若いクラブでした。しかし、30年
の時を経るとメンバーの何人かはワイズ社会で知名度の高い
有名人になりましたが、メンバー数そのものは下降気味で若
さを誇るというわけにも行かなくなりました。

そこで今年度は「新しい仲間を増やして新たな出発」とい
う目標を掲げて30周年を機に新しい力の確保に力を注ぎ、新
たなサンライズづくりを目指したいと思います。この目標に
向けてメンバーの皆さんのご協力をお願いいたします。

7月のハッピーバースデー

12日	柴田 公 さん
19日	大谷 博愛 さん
27日	中馬 敏雄 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよ

6月例会出席者

在籍 (内広義会員 3名)	15名
メン (Make up 1名)	11名
メネット・コメット	0名
ゲスト・ビジター	6名
出席率	92%

●6月のBF切手：0.0kg(累計：0.8kg) ●ニコニコ：5,791円(累計：26,881円) ●ブルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)

2017～2018 サンライズクラブ会長回顧録

江原修一

昨年7月より1年間クラブ会長を勤めさせて頂きました。何とか次期大谷年度に引き継ぐ事が出来たのは会員の皆様のお力添えが有ってこそと感謝致して居ります。有難う御座いました。残念ながら会員増強は成りませんでした。何人か入会の目処が立っていると耳にしていますので来期に期待いたします。

会長を経験致し、他クラブと交流が出来ました。顔と名前が段々一致する様に成りました。会長研修会・評議会・区大会にも初めて参加致しました。長者的存在の方・ワイズ内で有名な方など多々居て、夫々が生甲斐としてワイズに参加していると感じました。大変良い事だと思います。会員は増強出来ればそれに越した事は無いですが、無理にする事は無いと思います。私は高校生の時にYMCAに入りましたが、その時代と現在では母体たるYMCAのパワーが違います。昔がいは一概には申しませんが、当時はYMCAの様な組織は少なく、よってステータス性も有ったと思います。YMCAには何が時代に合った活動かを熟慮して、今後も長く存続し続けて頂きたいと思います。批判的な事を色々申し上げましたが、私は若い時にYMCAに居た事がその後の人生で「大きな誇り」であり「大きな自慢」です。其れが無ければ大谷さんの一言で入会は致しませんでした。入会する時に大谷さんからワイズメンズクラブは大人のクラブだと聞いた事が有ります、その通りでサンライズには色々な方が居て楽しいクラブです、夫々のプライオリティの違いを お互いに理解して、「若返り薬」はまだ出来ていない様なので、やむをえず年齢を重ねる事に成りますが 今後とも楽しい仲間として、長く続くサンライズで有って頂きたいと思います。

来期は第一回評議会ホストクラブ・区大会のホストクラブ・サンライズ30周年など大イベントを控えて居ます。会長を支え、微力ながら精一杯の協力を致す心算です。(大谷会長様 大人の会の辞書には「言質」と云う言葉は有りませんでした)

サンライズクラブの諸兄・諸姉には一年間のご支援ご協力を御礼申し上げます。皆様の今後のご健勝とご活躍を祈念致して回顧録と致します。

東京サンライズクラブに栄光あれ

6月第一例会・代々木の杜評議会準備会報告

江原修一

6月14日(木)17時、サンライズは来期第一回評議会ホストクラブなので例会の前17時に次期あずさ部長の「甲府21」の廣瀬さんと同じく野々垣さん・松村さんを交えて打ち合わせを致しました。会議での両クラブの仕事のすみ分けを確認し、プログラムの内容・出席者確認などの議事進行の打ち合わせを行いました。我クラブは小山東日本区事務所長を要しているのです色々な事で心強いと思っています。

7月14日13時から代々木のオリンピックセンターで第一回評議会を開催致しますのでサンライズ会員は、ご協力お願い致します。

6月14日(木)19時、今期最後の第一例会で今回は総会です。

山手センター101号室で開催です。9月から半年間は山手センターが工事に入るので来期の当初1～2回しか使えませんが、その後の例会の場所は目処が立って居るので安心です。総会は来期の承認事項・連絡事項の確認ですので恙無く終了致しました。ビジターに前記の甲府21の面々と、あずさ部書記・神谷さんをご出席になりました。テイスティング・にここにこ・ハッピーバースデイ等をこなして、最後に私が一年間の感謝の気持ちを話させて頂き閉会点鐘で終了致しました。



例会に続き伊丹亭で「本音で語ろう会」になりました。本音が色々出て楽しい会でした、角メガハイボールを飲みすぎました。

出席者 ビジター(甲府21) 廣瀬さん・野々垣さん・松村さん(東京西) 神谷さん

(サンライズ) 大谷さん・大津さん・小山さん・河野さん・菰刈さん・柴田さん・立田さん・長津さん・御園生さん・江原

お散歩例会と江原会長「ご苦労さん会」

御園生好子

6月30日(土)

6月なのに梅雨明け宣言が出てとても暑い日にお散歩? しかも「坂シリーズ」です。

茗荷谷駅集合、駅前の「信濃屋」にておそばで腹ごしらえ。景気付けにビール等飲み、いざこの暑さの中をお散歩開始!

茗荷谷からまず始めの坂(湯立坂)を下り小石川植物園へ。この坂は、最初に古い立派な門のある旧磯野家屋敷を過ぎ、



【占春園とせせらぎ公園】

旧教育大学沿いの緑と石垣に囲まれた美しい坂道で、途中松平頼元(光圀の弟)の上屋敷の跡(占春園)と、都会的な造られた「せせらぎ」では子供達が水遊びをしたり、水車が廻っていたり(実は公衆トイレの建物)、ちょっとした都会のオアシスになっていた。小石川植物園の中の「東京大学総合研究博物館小石川分館」は建築ミュージアムで、とにかく暑かったので冷房の効いている此処で一息入れる。



【簾川神社の石段】

隣の簾川神社の階段を登り境内へ。この日は大祓式(6月と12月の晦日に行う汚れを祓い浄める神事)があるので神主さんが準備中。智輪を潜ってお詣りする。暑さの中、日陰を選び氷川坂と、昔この辺まで入り江が来ていて、漁師が漁網を干したと言われる網干坂へ。旧千川の猫又橋跡の欄干を見て、仙石坂下よりバスに乗り早稲田へ向かう。

都電早稲田から神田川を渡り、裏路地を抜けて日無坂を上る。坂を登り切った目白通りと不忍通りの交差点には、文化財級の古い造りの酒屋「鳳山」が健在だった。



【日無坂】



【富士見坂】

引き返して富士見坂を下り、室町時代に創建された南蔵院へ。右に曲がり旧鎌倉往還の宿坂を上る。江戸五不動の一つ目白不動を経て雑司ヶ谷へ。東京で一番角度のきつい坂を上から見物(とても下からは登りたくない)。

雑司ヶ谷から地下鉄を乗り継ぎ神保町へ向かう。

暑い一日の締めくくりは神田神保町の「備長亭」での第二例会と江原会長の「ご苦労さん会」

まずは第二例会

○7月例会の卓話者は照山忠利氏の「成年後見人」の話

○入会候補者の入会時期について長津さんに一任

○ブリテン原稿割り振り

等を決める。



【神田備長亭で江原会長のお疲れさん会の閉幕】

そして江原会長の「ご苦労さん会」

乾杯の冷たいビールがとても美味しかった。いつも通り楽しく歓談し、飲む。

江原会長1年間ありがとうございました。

◇お散歩例会出席者 江原、小山(憲)、長津、御園生

◇第二例会・江原会長ご苦労さん会

江原、大谷、小山(憲)、河野、菰渕、長津、御園生、正村さん(参遊会)、渡辺さん(東京武蔵野多摩)

二度目のハワイ区大会

長津 徹

去年と同じ5月4日金曜日からハワイ島に行ってきました。ハワイ島は初めて、ホノルルから国内線ジェットで一時間くらいの所です。東京からは私、小山憲彦、久恵、麻由実さん(小山家のお嫁さん)計4名、大阪から2名、日本からは総勢16名の参加です。なぜか羽田発は私だけ。結局ホノルルで合流できたのですが、羽田で6時半頃チェックインし、ロビーでのんびりしていた時にテレビからショッキングなニュースが。キラウエア火山が噴火し1700人避難!目的地ヒロへの直前で雨雲を突き抜けて真っ直ぐ登る火山灰を飛行機から見る事が出来ました。着陸後わかったのですが着陸10分前にはマグニチュード6.3の地震もおきていました。ヒロは火山からは30キロほど離れているので影響は無かったのですが、小さい地震は日に何回かおきていました。大会会場は空港のそば、ヒロハワイアンホテルです。前回はそうだったように、空港からワイズが用意したレンタカーでホテルへ。チェックイン後に会場のイミロアという宇宙センターへ。5時からプラネタリウムを会場にして82回目となるハワイ区大会の開会式です。今回はヒロクラブの80周年記念会も兼ねています。男性と女性一人ずつの伝統的なフラで始まりました。プラネタリウムのスクリーンを使っただけのプレゼンテーションは素晴らしいものでした。その後博物館のような展示場の中で、若いメンバーと一緒にゲームやウェルカムディナーで楽しみました。ホテルに戻ってVIPルームでフェローシップアワーの続き、夜遅くまで語り合いました。

2日目土曜日は大会に参加せず、レンタカーに分乗して豪快なアカナ滝を見物したり、ランなど南洋の花盛りのハワイアンボタニカルガーデンに寄ったり、ファーマーズマーケットで行われていたフリーマーケットの露店で腹ごしらえしたり。そこではBBQやタイ料理などで盛り上がりました。ほんとは屋外でビールはいけないんですけど、、、。6時よりホテルの会場で表彰式、役員交代式の後入会式が行われました。若いメンバーが4人も。この日もVIPルームでフェローシップアワーが盛り上がりました。

3日目日曜日は大会参加者一同でホテルの朝食を摂りました。各セレモニー、閉会式の後、京都組はゴルフや市内観光へ。我々はホテルでのんびり休養をとりました。夜はまた落ち合ってラーメン屋へ。最後の夜を名残惜しみました。

4日目、京都組はマウイ島へ、我々は乗り継ぎのホノルルへと出発。なぜか今回は全員羽田行きで帰国しました。

ハワイ島のごく一部しか見ていないのですが、飛行機から見た東岸から海に流れ落ちる沢山の滝や渓谷が美しく、自然の素晴らしいところと感じました。

沼津に誘われて

菰淵光彦

東日本区大会、初日から二日目の朝まで参加してきた。

土曜日、午前中の時間を有効に使おうと思い、早目の新幹線と在来線乗り継いで沼津に到着した。

駅前では御殿場クラブの渡辺さんたちがのぼりを持って道案内を既に始めており、会場にまず向かい、一番で登録を済ませ、宿泊ホテルにチェックインして重い荷物を置き会場であるプラザヴェルデに戻る。

様々な東日本区大会の役員の方々や各クラブの関係者と挨拶をするなかで、次年度のオリセンでは、この様な状況のなかで準備に追われているのだと、その準備の有り様を目で追っていた。するとお揃いのハッピー沼津クラブのメンバーがかいがかいしく歩き回っており、その中に懐かしい顔を見つけた。15年ぐらい前に、「みっちゃんトリオ」と呼ばれていた光輝(越智・元サンライズ)、光彦、道子(杉山・沼津)のひとりだ。当時はかわいい人だったが、益々美しさに磨きがかかり成長された様に映った。ホストクラブの主要メンバーとして活躍されている様子だったので、お邪魔しない様会場から表へ出た。

下調べして館長にアポをとっておいた、沼津明治史料館にタクシーで向かった。大学時代の1969年頃(70年安保闘争の頃、アポロ月着陸の頃)、私はクラブ活動で海の家の経営と広告活動の実践を行っていた。大学の研究会の年史を編集するかたわら、戦前に森永キャラメル工場が沼津市にあって、我が母校も昭和16年に日米開戦するまでは、沼津市千本松原で4~5年間キャンプストアを夏場だけ開店していたという情報が当時の大学生新聞に出ていたからだ。ここではお話をさせていただきだけに留まったが、今後何かヒントになる様な事実があれば、お知らせいただくという事をお約束して、タクシーで千本松原に向かった。雄大な海岸線には、多くの学生さんたちがノートを片手に、研究のためのフィールドワークを行っていたのでしょ。土曜日という事もあって大層な人の出だったがキャンストに関しての事実は見つからなかった。

駅前までもどり、近くの公園に保存してあるD52の保存車両を見学し、かつ丼を蕎麦屋で食べたのち会場に戻った。

太鼓演奏のオープンセレモニーのあと、全61クラブの会長による、バナーセレモニーが行われた。残念だったのはステージが雑壇ではないことと、客席がすり鉢上でない事で、後ろのほうのバナーを見られなかったことだった。600名が集まる京都部会の19クラブのバナーでさえ、舞台上のバトンから吊り下げてよく見えるように工夫がされていたことを考えると、集合写真を撮影するカメラマンからの助言があっても良いはずだ。

続く基調講演では最年少のゴールドメダリスト岩崎恭子さんによる「幸せはいつも自分でつかむ」というお話だった。

晚餐会の後、隣のビルで行われた二次会は、ワイズだけで超満員。たくさんのテーブルに別れ、話が届かないので早々に退散。駅前広場で石巻広域の日野会長とバッタリ。久しぶりにお会いし、ベンチで1時間半もおしゃべり。

翌朝、東京文京区に戻る為に早めにホテルに戻った。

2018年7月7日発行

東日本区理事 宮内友弥

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。

- ◇ 7月 3日(火)19:00~ 甲府21クラブ
 - ◇ 7月10日(火)18:30~ 東京たんぼぼクラブ
 - ◇ 7月10日(火)18:45~ 甲府クラブ
 - ◇ 7月11日(水)19:00~ 東京武蔵野多摩クラブ
 - ◇ 7月13日(金)20:00~ 富士五湖クラブ
 - ◆ 7月14日(土)13:30~ あずさ部第一回評議会
 - ◇ 7月14日(土)18:00~ 東京八王子クラブ
 - ◇ 7月14日(土)18:30~ 松本クラブ
 - ◇ 7月17日(火)18:30~ 東京山手クラブ
 - ◇ 7月18日(水)18:30~ 長野クラブ
 - ◇ 7月19日(木)18:45~ 東京西クラブ
 - ◇ 8月 8日(水)19:00~ 東京武蔵野多摩クラブ
 - ◇ 8月10日(金)20:00~ 富士五湖クラブ
 - ◇ 8月11日(土)18:00~ 東京八王子クラブ
 - ◇ 8月11日(土)18:30~ 松本クラブ
 - ◇ 8月14日(火)18:30~ 東京たんぼぼクラブ
 - ◇ 8月15日(水)18:30~ 長野クラブ
 - ◇ 8月16日(木)18:45~ 東京西クラブ納涼例会
 - ◇ 8月21日(火)18:30~ 東京山手クラブ
 - ◇ 8月21日(火)18:45~ 甲府クラブ納涼例会
 - ◇ 8月26日(日)16:00~ 甲府21クラブ納涼例会
- 恒例のぶどう棚の下のBBQ例会です。ぜひご参加を。

富士山例会

交流委員会

富士山五合目「佐藤小屋」で開催される、富士五湖・サンライズBBQ合同例会です。今年は9月29日(土)~30日(日)。

会費納入のお願い

今年度第1期の会費の納期は8月末日ですので、お忘れなく納入をお願い致します。東日本区の区費の納期は8月15日です。

- 一括納入 一括全納 (8月末まで) 48,000円
 - 二回分割納入 各回毎に (8,1月末まで) 24,000円
- ※本年度も災害時積立金として、初回納入時のみ2,000円を追加して納めてください。年額合計50,000円になります。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

西条 便り

今月は休載します。

今月の京都プリンスクラブ

今月は休載します。

山中湖センターだより

山中湖センター 大塚一樹さん

皆様こんにちは。日差しも一層強く感じる季節になりキャンプのシーズンになりました。

山中湖センターも多くの子ども達、キャンパー達の楽しそうな声に包まれています。これから子ども達、キャンパー達もより一層増えてきます。湖上や野外でのプログラムも多くなるので事故の起こらないようスタッフ一同努めていきたいと思ひます。今年には学生ボランティアが多く山中湖センターのボランティアリーダーとして参加してくれまひますので、お客様だけでなくボランティアリーダー・スタッフが充実したキャンプを過ごせるようサポートしていきたいと思ひます。皆様もお体にはお気をつけてください。

強調月間：YMCAサービス・ASF

地域奉仕委員会

YMCAサービスとは、YMCAへの直接の奉仕を立案し実行することです。YMCAへの奉仕、支援はワイズメンズクラブの最も重要な目的です。

米国のYMCAの中に生まれ、YMCAのサービスクラブであるワイズメンズクラブにとってYMCAサービスは、最も歴史のある事業です。YMCAの指導者育成のための財的援助を目的とするASFもYMCAサービスのひとつと言えます。

YMCAサービスは、YMCAへの奉仕という面のみならず、YMCAの働きの魅力をクラブに持ち込み、ワイズメンに紹介する面での役割も重要です。

現実的なところで、サンライズにとっての当面の協力は、山中ワークの充実と山中クリスマス支援の継続、山手バザーへの奉仕。山手学舎の後援会に入って、学舎の存続を維持するために経済的な面から支援する。舎生との交流を深める。といったところでしょうか。

編集後記

ワイズの新年度が始まりました。今年度はサンライズにとっては重要な一年になります。先ず来年早々に設立30周年が控えています。更に宮内年度を支える東日本区大会のホストも努めなければなりません。やるっきゃない！新入会員を迎えて、大谷会長を先頭に、一年間頑張りましよう。(Non.O)

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

1. 5月26日に「第16回会員大会」が東陽町センターで開催され、会員、職員、ボランティアリーダーなど計115名が集った。

第1部では、越智京子氏が名誉会員に推挙された他、ボランティアリーダーが表彰や委嘱を受け、卒業したリーダーには感謝状が贈られた。

第2部では菅谷総主事による事業報告があり、またブースに分かれていくつかの会員活動が紹介された。第3部では「ボランティア オブ ザ イヤー」として故村杉克己氏を表彰。ボランティアリーダーによる活動報告や歌もあり、良い交流の時となった。

2. 山手会館は耐震補強工事と館内リニューアルのため、7月中旬から段階的に改修工事を実施する。地下プールは7月中旬から8月下旬まで工事が入り、9月に再開予定。国際ホテル専門学校、高等学院、山手コミュニティーセンター主催の各種活動、山手学舎は、9月から2019年3月まで、それぞれの移転先で事業を継続する。

3. 今後の主な行事日程

・世界YMCA大会

7月8日～14日 (タイ・チェンマイ)

・東京-北京YMCA国際交流サマーキャンプ

7月19日～23日 (山中湖センター)

・賛助会年会・アドバイザー会

7月26日 (学士会館)

・キッズワールドカップin韓国

8月6日～10日 (ソウルYMCA)

・夏まつり 8月25日 (東陽町センター)

・国際協力一斉街頭募金 9月15日 (新宿駅周辺)

4. 感謝

・村杉一榮氏(故村杉克己氏奥様)より、会員大会席上、30万円のご寄附をいただいた。

・河本ツル子氏(故河本品介氏奥様)より、東京YMCAのために30万円、西東京センターのリーダー養成のために10万円のご寄附をいただいた。

強調月間：RBM (ロールバックマラリア)

地域奉仕委員会

RBMとは、UGP (Unified Global Project) としてワイズメンズクラブの認知度を高めるために始められた、国際統一の5ヵ年事業で、2期目の現在は、国連と協働して「マラリア撲滅事業」を展開しています。1口800円の募金で購入した防虫剤を塗った蚊帳をアフリカの子どもたちのために贈っています。

日本ではマラリアは撲滅されましたが、世界ではまだ脅威が続き、拡大の傾向にあります。2016年には91の国と地域で2億1千万人が感染し、前年より5百万人増加。年間5百万人近くの死亡が報告されています。